



巡るたび、
出会う旅。
東北

もうすぐ開幕！ 東北デスティネーションキャンペーン

【期間：令和3年4月1日～9月30日】

東北デスティネーションキャンペーン(DC)は、東北6県の自治体や観光関係者とJR6社などが一体となって行う大規模観光キャンペーンです。東北全体で6か月にわたる長期間の開催は初めての取組みです。東日本大震災から10年の節目に開催する東北DC。各県の力をかけ合わせ大きな力にして、東北の魅力を国内外へ発信することで、東北観光のブランド化に取り組んでいきます。

テーマで巡る

東北旅

花・歴史・文化・自然・絶景、
酒・食・温泉など



新・角館「夜桜タイムスリップ」



「幻想の森」ガイドツアー



朝摘み・早摘み
さくらんぼ狩りや、
採れたてを使った
パフェ作りを体験！



白川湖の水没林 SUP体験



進化系！さくらんぼ狩り



出羽三山丑年御縁年



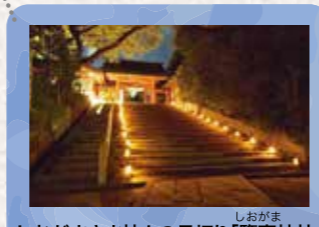
「奥入瀬渓流」ガイドツアー



つなぎでつなぐ、盛岡さんさ踊り



霧幻峡の渡し「和船手漕ぎ体験」



しおがまさま神々の月灯り「鹽竈神社」

Welcome to TOHOKU隊 **大募集!**

登録は簡単、「記念撮影のお手伝いをします。」など、自分ができる「おもてなし」を宣言し、実践するだけです。ぜひ個人または企業・団体でご登録いただき、一緒に東北DCを盛り上げていきましょう!!

対象 東北にお住まいの方

活動内容の例 東北を訪れたお客様をおもてなし



特典 登録後に認定証を発行。認定証を交換窓口で提示いただくとオリジナル缶バッジを贈呈!

※企業・団体には認定証と缶バッジを発送します。



デジタルスタンプラリー&クーポン **お得な**

非接触による感染症対策と、環境に配慮したペーパーレス化を進めるためにスマートフォンを活用します。スタンプラリーは、6県1,300か所以上あるスポットで、スタンプを集めて応募すれば、抽選でペア宿泊券や東北の地酒など豪華賞品が当たります。

また、メールアドレスを登録すれば、旅行先でお得なデジタルクーポンを利用できる施設※情報が、自動的に配信されます。

※観光施設、お土産物店等



この機会に、県内はもちろん東北各県に足を運び、東北の魅力を再発見しましょう。そして、県内外から来られたお客様をおもてなしの心で温かくお迎えしましょう!

▶問い合わせ ◎ 観光立県推進課 ☎023-630-3246

公式サイトはこちら▶



～ ご存じですか?やまがた緑環境税 ～ みんなで支えるやまがたの森づくり!



森林には、私たちの暮らしを支える大切な働きがあります。一方、木材価格の低下や荒廃など、森林を巡る環境は依然として厳しい状況です。県では、皆さんから納めていただいているやまがた緑環境税を活用し、森林整備を中心としたハード面、県民参加型の森づくりを進めるソフト面の両輪から改善に取り組んでいます。今回は、皆さんに知って、さらに参加していただきたい2つのソフト事業を紹介します。

やまがた緑環境税

- 対象：県内に住所や事務所等がある個人・法人
- 個人：1,000円/年 ●法人：2,000～80,000円/年
(県民税均等割の10%相当額)

森林には、こんなに多くの働きがあります!



やまがた木育

森や自然の大切さを学び、森や木の文化を見つめ直す活動です。森や自然の恵みに感謝し、自然との共生の文化を理解・共感できる豊かな心を育むとともに、森との絆を深め、暮らしの中に木を活かしていくことを理解し、行動を起こす人づくりを目指しています。

取組み① 子どもの成長段階に合わせた木育教材の作成

対象	教材内容	主な活用先	
未就学児	木育絵本「もりはすごいなあ」	公立図書館	
小学校	低学年	木に親しむ「木製スプーンづくりキット」	放課後児童クラブ
	高学年	5年生向け副教材「やまがたの森林」 屋外での森林学習用「森のたんけん手帳」	県内全小学校 緑の少年団



木育絵本



木製スプーンづくり

取組み② 人材の養成

やまがた木育の考え方を理解して、指導できる人材を養成するため、放課後児童クラブの職員など一般の方向けのスタートアップ講座と、県民の森で活動する「森の案内人」などの森林環境学習実践者を対象としたスキルアップ講座を開催しています。ご興味がある方は、ぜひお問い合わせください。



受講の様子

みどり豊かな森林環境づくり推進事業

県民共有の財産であるやまがたの豊かなみどりを健全な状態で未来に引き継ぐため、NPOや地域の団体の皆さん、市町村が取り組む森づくり活動を財政面等で支援しています。今年度は67団体および全市町村がさまざまな森づくり活動を展開しています。

取組み① 万里の松原に親しむ会の事例

昨年9月、酒田市立松陵小学校の5年生を対象に、庄内特有の海岸林について学習活動を行いました。酒田最古のクロマツ林やクロマツの苗畑、海岸林最前線の砂草地などをバスで巡り、地域の宝である「庄内海岸林」の歴史やその大切さを学びました。



「全集中」で見学しています!

取組み② 山形市の事例

昨年10月に山形市神尾地内の市有林で、地域住民や緑の少年団の皆さん総勢250名が参加し、花粉が少ないスギとオオヤマザクラを合計1,000本、植樹しました。森林を身近に感じ、地域で採れる木材の良さや、利用することの意味を学習するため、これからも活動を続けていきます。



大きく育ててね!

未来の山形のために、森林のために、今こそ行動してみませんか?

▶問い合わせ ◎ みどり自然課 ☎023-630-2207

やまがた緑環境税